

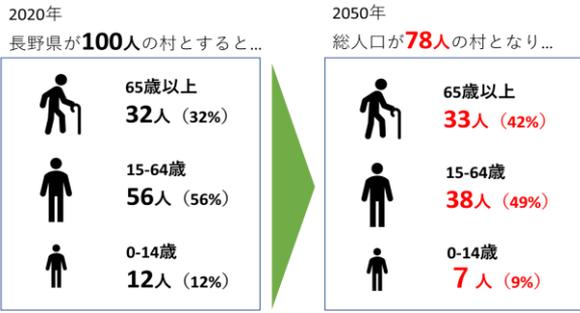


信州未来共創戦略～みんなでつくる2050年のNAGANO～のポイント

7がけ社会がやってくる！？

2050年の長野県は・・・

- 人口はピーク時から約**3割減**（159万人）
- ただちに出生率が回復しても、しばらく**人口減少は続く**
- 高齢化率は**4割超**
- 現在、**出生数は過去最少を更新（少子化が加速）**。加えて、**若者（特に女性）は転出超過が深刻**



そうなる・・・

- 産業の成長力低下→**賃金減少!**?
- 将来世代の医療・介護等の**負担増!**?
- 学校や公共交通、スーパー等が**なくなる!**?
- など身の回りに影響

何が原因？

- 閉鎖的な社会で**若者が生きづらい!**
- 地元で**働きたい職場がない!**
- 子育てが大変!** など

ピンチをチャンスに！

- 人材不足は誰もが活躍できる可能性！
- AI・ロボットで暮らしを豊かに！
- 新たなビジネスチャンスに！
- まちの再生を促すきっかけに！

人口減少の事実を共有し、これまでの当たり前を考え直そう！

- 若い人たちが自分らしく、いきいきと活躍している社会
- 性別に関わらず誰もが自分らしく生きられる**ジェンダー平等**の社会
- 「宅配物をコンビニで受け取る」など、**少しの我慢をみんなで分かち合う**社会 など

行政、企業、地域、県民みんなで取り組む方向性

寛容性



- ✓ 若者や女性の地域での生きづらさ・息苦しさ
- ✓ 女性の意見が反映されないと、地域や企業が選ばれなくなる

→若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり

- ・若者の社会参画の促進
- ・性別による固定的役割分担の解消
- ・共育でも当たり前な働き方への変革
- ・特色を活かした個性や能力に合った学びなど

移住 # つながり

- ✓ 移住したい県として常にトップクラス
- ✓ 地域の寛容性や相互理解、交流が不可欠

→信州の強みを活かした移住・関係人口の増加

～暮らし、つながる仲間を増やそう～

★**県民の皆さんと長野県の未来を考えました!**

(約150回、3,000人が参加)

★**若者と2050年のありたい姿を考えました!**

(HOPE2050若者との県民対話)



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

「私のアクション！未来のNAGANO創造県民会議」で
みんなで推進していきます！

分散→集住へ

楽しいまち # 便利な交通

- ✓ 中山間地域に加え、都市部でも人口密度低下。生活に必要なサービスも維持困難
- ✓ 若者からは「楽しいまち」や「便利な交通」への期待大

→安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進

～県土のグランドデザインを策定・実現しよう～

経営革新

- ✓ これまでの労働集約型ビジネスモデルは維持困難
- ✓ 小規模自治体を中心に職員・財源確保が困難
- ✓ 社会課題解決にソーシャルセクターの役割が重要

→変革期を乗り越える経営等の革新

- ・付加価値労働生産性の向上
- ・多様な人材の労働参加、省力化投資
- ・地域課題を様々な主体の共創で解決